

## カーペットタイルを貼る

- 小さなカーペットを敷き詰めていく「カーペットタイル」は、取り扱いが簡単です。
- 仕上がりもきれいで、保湿効果や 防音効果もある・・・という 優れものです。
- 失敗が目立たないので、初心者でも 気軽にチャレンジできます。
- また、のりを使わなくても カーペットタイルが落ち着くようなら、置くだけにして、汚れたときに洗ったり、きれいなタイルと 汚れたタイルを 交換して 使いまわせる場合もあります。

## ★用意するもの

通常、販売されているカーペットタイルは、50cm角のものが多いようです。  
購入する前に、部屋のサイズを 正確にはかって 必要な枚数を計算しておきましょう。  
6畳で42枚程度が目安です。



- メジャー
- カッターナイフ
- スケール
- 千枚とoshi
- カーペットタイル用接着剤 または 両面テープ

※カーペットタイル用接着剤  
一度貼ったカーペットタイルもはがせるので、作業がスムーズです。

下地が 板材の場合は、専用接着剤で 直接 貼りこむことができます。  
両面テープは「本とめ」でも、「仮とめ」に使っても便利です。  
カッターは よく切れる大型のものを 準備しておきましょう。  
⇒切れない刃で、力まかせに カットするのは ケガのもとです。  
カッターの刃は、こまめに取替えながら 作業することが大切です。

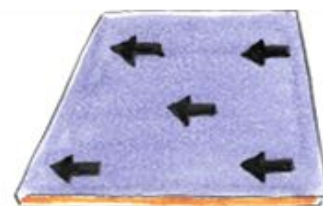
## ★貼る前の 注意

そうじ機をかけ、水ぶきをして よくかわかしておきましょう。



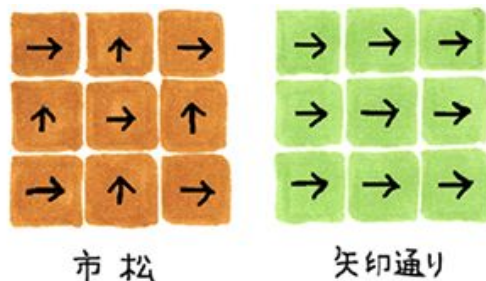
## ★貼る方向

カーペットタイルの 裏側に 矢印がついています。



カーペットタイル裏面

「矢印どおりに そろえて貼る方法」と、「市松に貼る方法」があります。



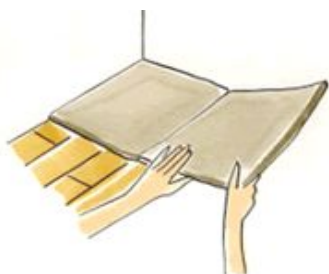
## ★貼り方

1



コテを使って 接着剤を 中心部から外へ広げて塗ります。  
ムラが できないように気をつけましょう。  
両面テープを使う場合は、カーペットタイルの裏面に貼っておきます。

2



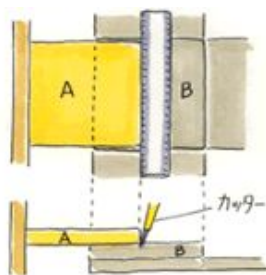
カーペットタイルを並べていきます。  
1枚目は 壁に沿わせて、2枚目以降は すき間ができないように 十分注意して並べていきます。

3



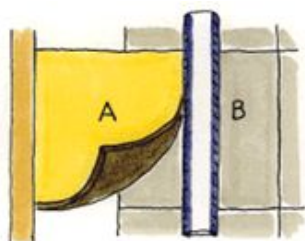
カーペットタイルの継ぎ目の部分は、手で押さえるようにして、仕上げた時に、目立つところなので、1枚1枚 丁寧に押さえて 並べていきます。

4



壁ぎわに敷き込んだ1枚の上に、きっちりサイズを 合わせて もう1枚のせます。(B)  
壁に端を合わせて 別の1枚のをせ(A)、その端にスケールをあわせ  
ます。

5



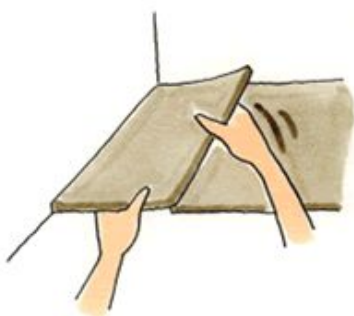
壁に端を合わせた1枚(A)を取り外します。  
スケールは そのままにして、動かさないようにします。

6



置いておいたスケールに合わせて、カッターでカットします。  
この方法なら、壁ぎわとのすきまを ジャストサイズで カットすることができます。

7



カットしたカーペットタイルを、壁との すき間に はめ込みます。  
サイズが少しきつい場合は、裏面の端部分を 少し斜めにカットするとスムーズにはいります。

8



壁との間にすき間ができてしまった時は、端材を千枚通しで詰め込むと目立たなくなります。  
ケバ立ちはハサミでカットします。

9

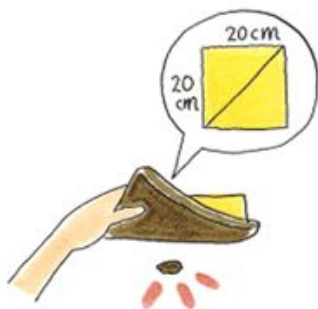


ピールアップタイプの両面テープなら、もう一度取り外すことができます。  
千枚通しをカーペットタイルの隅に刺して、もちあげるようにするとスムーズに取り外せます。

## ★カーペットの補修

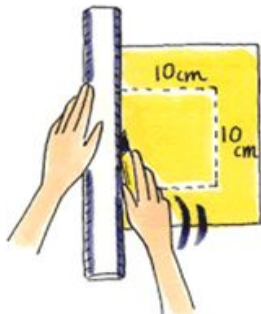
「大切なカーペットに 焼けこげが できてしまった!!」  
そんな時、カーペットの切れ端が、残っていれば補修できます。  
切れ端がなくても、部屋の隅だったら 同色のものを使って 目立たなくすることができます。

1



タバコの焼けこげや、食べこぼしのシミ……。同じ種類のカーペットを 約20cm角に カットして、カバーしたい場所を 中心に重ねます。

2



10cmくらいで カットするラインを書きます。カバーしたい場所が 中央にきているかどうか 確認して、新しいタイルと 床にはっているタイルの両方を 同時にカットします。

3



カットした部分をくり抜いて、補修したいカーペット部分も くり抜き、その後にかットした新しいものをあててみましょう。

4



裏面に接着剤、または両面テープをつけて はめこみます。ローラーなどで こすって、毛の流れを整えると、継ぎ目が目立たなくなります。